

CONTENTS

特集1 平成25年度中央会事業のご案内	2
特集2 平成25年度鹿児島県融資制度のご案内	7
中央会の動き	12
● 鹿児島県中小企業団体事務局協議会 総会及び研修会	
● 鹿児島県中小企業組合士協会 総会及び研修会	
トピックス	14
● ようこそ種子島へ、聖地巡礼者をフラッグで歓迎 ～西之表市商店街振興協同組合～	
インフォメーション	15
● “ものづくり補助金”・“創業補助金”採択結果及び第2回公募のご案内	
業界情報	16
平成25年3月 情報連絡員報告	
倒産概況	18
平成25年4月 鹿児島県内企業倒産概況	
中央会関連主要行事予定	20

最新の印刷技術 と 環境保全の融合

- 竹紙印刷 ●抗菌印刷 ●3D印刷 ●ラベル印刷 ●軟包装資材(フィルム・ラベル)
- PP、PETなどの特殊素材への印刷 ●パッケージ・厚紙印刷 ●宣伝用印刷
- 事務用印刷 ●屋外広告 ●店舗・イベントブースデザイン施工 ●電子ブック
- Webサイト制作 ●レンチキュラー印刷【実用新案登録 第3143782号】
- MUD(メディアユニバーサルデザイン)に取り組んでおります。

WWW.UNICOLOR.JP

品質管理基準が厳格な製品へ対応の
高性能印刷品質検査装置を導入しました。



一般社団法人抗菌製品技術協議会 会員

協業組合 **ユニカラー**

本社 〒891-1231鹿児島市小山田町7276-3
TEL(099)238-5525 FAX(099)238-5534



平成25年度 中央会事業のご案内

中央会では、組合活性化の支援、業界を取り巻く課題対応、法律・税務や労働問題等の解決、IT化の促進、環境・リサイクルへの対応、新分野進出、経営革新、ものづくりや起業・創業の支援など、様々な支援を行っています。中小企業の発展のため中央会事業を是非ご活用下さい。

1. 研修会等に参加して資質の向上を図りたい！

中小企業の経営力向上や組合運営の強化に役立つ研修会・研究会を開催します。

3ページ参照

2. 地域資源やITの活用、環境対応、事業再構築等に取り組みたい！

組合が業界の課題解決や新たな事業に取り組むために実施する研究会等に対し助成します。

3ページ参照

3. 活気のあるまちづくり・儲かる事業所にしたい！

商業・サービス業及び商店街の組織化や活性化のために実施する研修会等に対し助成します。

5ページ参照

4. 小企業者の経営基盤を強化したい！

小企業者で組織された組合が経営基盤強化のために実施する調査や研究会等に対し助成します。

5ページ参照

5. 後継者の育成に取り組みたい！

組合が業界の将来を担う後継者の育成に取り組むために実施する研究会等に対し助成します。

6ページ参照

1. 資質向上のためのセミナーや研修会を開催

(1) 組合等運営活性化支援事業

【事業の内容】

組合を取り巻く環境変化への対応、管理・運営面の強化、人材育成等に関する研究会や講習会を実施します。

【過去の事例】

新理事長等講習会、経済講演会、自治監査講習会、決算講習会、事務局代表者講習会、創業・起業セミナー、女性キャリアアップセミナー等を開催した。

【実施成果】

経営戦略や販路拡大等への意識改革と今後の方向性に関するヒントが見い出された。



2. 地域資源活用・IT推進・新分野強化等の研究会の実施を支援〔補助率:総事業費の2/3〕

(1) 経営強化・運営改善

【事業の内容】

経営環境の変化への対応に取り組むために実施する研究会に対し助成します。

【過去の事例】

車体整備業界が経営革新をテーマに業界を取り巻く環境変化への対応について研究会を実施した。

【実施成果】

経営革新に対する意識及び知識が高まり、今後の対応についてヒントを得ることができた。



(2) 新規事業振興

【事業の内容】

新規事業の構築のために行う研究会に対し助成します。

【過去の事例】

スポーツ用品店の販売戦略をテーマに、変化に対応する新規事業構築のための研究会を開催した。

【実施成果】

購買動向の変化や少子高齢化に対応した販売戦略の研究を行い、業界の活路を探るヒントを得た。



(3) 地域資源振興

【事業の内容】

地域資源の活用により、新事業創出、研究開発、マーケティング等に取り組む団体が行う研究会に対し助成します。

【過去の事例】

地域資源を活かした特産品開発や売れる商品づくりのための研究会を開催した。





【実施成果】

商品づくりの視点や販路拡大に対する意識改革と今後の方向性が見い出された。

(4) 環境・リサイクル・その他

【事業の内容】

環境・リサイクルやその他の課題への対応に取り組むために組合が行う研究会に対し助成します。

【過去の事例】

関連法令改正等の新たな動きに業界が円滑に対応するための研究会を行った。

【実施成果】

関連法令の変化について正確な知識や情報を得ることで、適切な対応策が見い出された。



(5) 事業再構築支援

【事業の内容】

事業の再構築により、変化への対応に取り組む組合が行う研究会に対し助成します。

【過去の事例】

組合が運営する物産館の新たな戦略を構築するための研究会を行った。

【実施成果】

共同販売による物産品の販売促進に有益な知識や情報を得ることで、今後の事業の方向性が見い出された。



(6) 異業種間連携・組合間連携支援

【事業の内容】

異業種間・組合間の連携により、課題解決に取り組む組合等が行う研修会に対し支援を行います。

【過去の事例】

農業・飲食業・サービス業等の事業者が食と体験に特化したイベントに関する研修会を開催した。

インフラ関連業界と生活関連業界の組合が災害時における、異業種・組合間連携に関する研修会を開催した。

【実施成果】

食と体験に特化した地域イベントのあり方についての理解が深まり今後の取り組みの方向性を見出すことができた。

異業種・組合間連携による災害時の早期事業再開に関するヒントを得た。



(7) 情報関連

【事業の内容】

情報化に取り組む組合を支援するため、ネットワークの構築・データベースの整備及びセキュリティ等について、専門家による研修会や情報処理技術者の資格を持つ中央会指導員による支援を行います。



【過去の事例】

ネット広告やネット販売をテーマとした研修会を開催した。

ホームページの活用や更新、会計システムの導入について中央会指導員が支援した。

【実施成果】

情報化の有用性や今後の経営戦略についての理解が深まった。

組合の情報化対応を円滑に進めることができた。

3. 商業・サービス業を対象に研修会の実施を支援 [補助率：総事業費の $\frac{2}{3}$]

(1) 組合等連携強化指導事業（商業・サービス業）

【事業の内容】

商店街や商業・サービス業の組合が、組織化や事業活性化のために開催する研修会に対して助成します。

【過去の事例】

組合運営を実践する理事長を講師に、組織化のメリットや組合活性化の要点等について研修会及び意見交換会を実施した。

【実施成果】

取り組み事例を参考にすることにより、組織化や組合運営の疑問点が解消され、また、組合活動を推進する上での方向性や今後の取り組みの検証を行うことができた。



4. 小企業者組合を対象に講習会の実施を支援 [補助率：総事業費の $\frac{2}{3}$]

【対象となる組合】

構成員の4分の3以上が小企業者(※)の組合

※小企業者・・・常時使用する従業員の数が5人（商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については2人）以下の会社及び個人。

(1) 小企業者組織化特別講習会

【事業の概要】

小企業者で構成する組合が、組合運営や組合員の経営向上のために開催する講習会に対して助成します。

【過去の事例】

伝統的工芸品の組合が、売れる製品づくりを検討するための講習会を開催した。





茶商業の組合が、お茶の消費拡大のため業界に求められる取り組みを検討するための講習会を開催した。

新聞販売店の組合が、販売店の経営向上策を検討するための講習会を開催した。

【実施成果】

製品づくりの着眼点や販売促進に関する意識変革と今後の方向性についてヒントを得た。

ライフスタイルが変化する中で、暮らしの中のお茶を見直すことで消費拡大及び経営向上のヒントを得た。

教育現場で新聞が活用されている理由を理解し、新聞の購読部数を伸ばし経営力向上につながるヒントを得た。

(2) 小企業者組合成長戦略推進プログラム

【事業の概要】

小企業者で構成する組合が、ITを活用した市場開拓や異分野連携による技術開発等を目指す取り組みに対して助成します。

【事業の内容】

実現可能性の検証及びその結果を活用した実証システムの構築

5. 後継者育成のための研究会の実施を支援 [補助率：総事業費の $\frac{2}{3}$]

(1) 組合等運営活性化支援事業（組合青年部・後継者）

【事業の内容】

業界の将来を担う後継者の育成に関して組合が実施する研究会に対し助成します。

【過去の事例】

建築関連の組合が大震災後の耐震構造の変更に対応するための研究会を開催した。

【実施成果】

大震災の建物被害とその後の状況を研究することで、今後必要となる構造設計の変更点と対応策のヒントを得た。



これらの支援事業は、対象となる条件、経費負担の割合、補助金額の上限等がそれぞれ異なります。

また、この他にも全国中小企業団体中央会等が公募する補助事業がありますので、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】

鹿児島県中小企業団体中央会 TEL 099-222-9258

特集2

平成25年度 鹿児島県融資制度のご案内

鹿児島県では、創業支援資金、産業おこし重点業種の振興、観光関連産業の振興、事業継続計画策定及び環境マネジメントシステム導入促進、資金繰りの支援、東日本大震災復興関連など、様々な資金の融資による中小企業者の支援を行っています。

本特集ではこれら県の融資制度についてお伝えします。

平成 25 年度融資制度の主な特徴

- * **創業支援資金の整理統合**
従来の「独立開業型」「新事業創出型」「小口開業型」を整理統合し、利便性を向上
- * **産業おこし重点業種の振興**
産業おこし重点業種（自動車、電子、食品、健康・医療、バイオ関連産業）における取引拡大やこれらの産業への参入を支援
- * **観光関連産業の振興**
観光客の多様なニーズ等に対応した観光関連施設の整備を支援
- * **事業継続計画の策定と環境マネジメントシステム導入の推進**
事業継続計画（BCP）を策定している事業者や環境マネジメントシステム（ISO14001、エコアクション21又はグリーン経営）を導入している事業者については、全資金を対象に融資利率を0.1%引き下げ
- * **資金繰りの支援**
セーフティネット対応資金により売上減少等で厳しい経営環境にある中小企業者の資金繰りを支援
- * **信用保証料率の引き下げ措置**
県の負担で信用保証料率を引き下げ
- * **東日本大震災緊急対策資金の延長**
取扱期間を平成26年3月31日融資実行分まで延長



きょうの出口。
あしたの入口。

明るい黒。

黒伊佐錦
MC TRAP 303

薩摩焼酎

大口酒造株式会社
鹿児島県伊佐市大口原田643番地
www.isanishiki.com
0120-86-9613

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。



鹿児島県中小企業融資制度一覧表

区分	資金名	資金の目的	資金使途	融資限度額	
汎用資金	中小企業振興資金	通常の運転資金・設備資金	運転設備資金	5,000万	
			設備資金	7,000万円	
	小規模企業活力応援資金	小規模企業者に対する資金	運転資金 設備資金	1,250万 ただし、既存の保証付融資残高との合計で、1,250万円の範囲内	
	特別小口資金 (他の資金との併用は不可)	小規模企業者に対する無担保・無保証人の資金	運転資金 設備資金	1,250万円	
経済活性化支援資金	創業支援資金	商工団体の推薦を受けて新たに事業を開始しようとするとき (自己資金が25%以上必要)	運転資金	1,000万円	
			設備資金	2,000万円	
	新事業チャレンジ資金	一般支援型 事業の転換や多角化を図ろうとするとき(分社化を含む。)	運転資金	2,500万円	
			設備資金	4,000万円	
		経営革新型	(1) 独自の技術・特許等を生かして事業展開しようとするとき (2) 経営革新計画の承認を受けて事業展開しようとするとき	運転資金 設備資金	5,000万円
	商店街活性化資金	(1) 中心市街地の区域において、出店・店舗等の改装、駐車場等の増設を行おうとするとき (2) 中心市街地以外の商店街の区域において、出店・店舗の改装、駐車場等の増設を行おうとするとき (3) 知事が認める事業を行おうとするとき	運転資金 設備資金	4,000万円 ただし、運転資金は2,500万円	
				2,000万円 ただし、運転資金は1,000万円	
地球温暖化対策資金	(1) 環境配慮型の経営を行おうとするとき (2) 環境配慮型のビジネスを創出しようとするとき	運転資金 設備資金	5,000万円		
かごしま産業おこし資金	自動車、電子、食品、健康・医療、バイオ関連産業における取引を拡大しようとするとき又はこれらの産業へ参入しようとするとき	運転資金 設備資金	15,000万円		
観光かごしまよかこ資金	観光関係事業を営んでいる又は参入を図ろうとするものが観光に関連する施設の整備を行うとき	運転資金 設備資金	15,000万円		
経営安定対策資金	緊急災害対策資金	災害により経営に影響を受けたとき (1) 激甚法、災害救助法又は生活再建支援法の適用を受ける災害により被災したとき (2) 知事特認災害により被災したとき	運転設備資金	2,000万円	
			設備資金	3,000万円	
	緊急経営対策資金	取引先の倒産など、最近の経済変動により経営に影響を受けたとき	運転資金 設備資金	2,000万円 3,000万円	
	経営環境激変対応資金 ※現在は知事が認める事由はありません。	知事が認める経営環境の激変により経営に深刻な影響を受けたとき	運転資金	2,000万円	
	セーフティネット対応資金	中小企業信用保険法第2条第4項の特定中小企業者に該当するとき (1) 第1号～第6号(大型倒産、突発的災害、不況業種等) (2) 第7号・第8号(金融機関合理化等)	運転資金 設備資金	2,000万円 3,000万円	
東日本大震災緊急対策資金 (取扱期間:平成26年3月31日融資実行分まで)	東日本大震災により経営に大きな影響を受けたとき (国の東日本大震災復興緊急保証に対応)	運転資金 設備資金	5,000万円		

1 特定中小企業者とは、取引先企業等の倒産、突発的災害、全国的に業況の悪化している業種に属していること、金融機関合理化等により経営の安定に支障を生じている中小企業者であって、事業所の所在地を管轄する市町村長の認定を受けた方です。
 2 融資利率については、金融情勢により変動することがあります。
 また、事業継続計画(BCP)を策定している事業者や環境マネジメントシステム(ISO14001、エコアクション21又はグリーン経営)を導入している事業者については、全資金を対象に金融機関は融資利率を0.1%引き下げることができます。



平成25年度鹿児島県融資制度のご案内



融資期間 (うち据置期間)	返済方法	融資利率	信用保証料率(県補助後)	連帯保証人	担保		
7年以内 (12月以内)	毎月均等分割返済	基準金利 { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.1% 3年超5年以内 年2.4% 5年超7年以内 年2.6%又は変動金利 7年超10年以内 年3.0%又は変動金利 10年超 変動金利	年0.29%~年1.59%	保証機関の定めるところによる	保証機関の定めるところによる		
15年以内 (12月以内)			年0.29%~年1.74%				
運転 5年以内 資金 (6月以内) 設備 7年以内 資金 (6月以内)	ただし、融資期間 1年以内の融資に あつては一括又は 均等分割返済	基準金利 { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.1% 3年超5年以内 年2.4% 5年超7年以内 年2.6%又は変動金利	年0.39%~年1.69%				
5年以内 (6月以内)		基準金利 { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.1% 3年超5年以内 年2.4%	年0.55%	不要	不要		
7年以内 (24月以内)	毎月均等 分割返済	特利② { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.0% 3年超5年以内 年2.1% 5年超7年以内 年2.3% 7年超10年以内 年2.7%	年0.13%~年1.58%	保証機関の定めるところによる	保証機関の定めるところによる		
10年以内 (36月以内)							
7年以内 (18月以内)		特利① { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.05% 3年超5年以内 年2.25% 5年超7年以内 年2.45% 7年超10年以内 年2.85%	年0.13%~年1.58%				
10年以内 (18月以内)							
運転 7年以内 資金 (24月以内) 設備 10年以内 資金 (36月以内)		特利② { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.0% 3年超5年以内 年2.1% 5年超7年以内 年2.3% 7年超10年以内 年2.7%	(1) 年0%~年1.26% (2) 年0.31%			原則として不要 (会社及び組合は、 代表者が保証人と なる。)	原則として不要
運転 7年以内 資金 (18月以内) 設備 10年以内 資金 (18月以内)						特利① { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.05% 3年超5年以内 年2.25% 5年超7年以内 年2.45% 7年超10年以内 年2.85%	年0.13%~年1.58%
運転 7年以内 資金 (24月以内) 設備 10年以内 資金 (36月以内)		特利② { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.0% 3年超5年以内 年2.1% 5年超7年以内 年2.3% 7年超10年以内 年2.7%	年0.13%~年1.58%				
運転 7年以内 資金 (24月以内) 設備 15年以内 資金 (36月以内)						特利② { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.0% 3年超5年以内 年2.1% 5年超7年以内 年2.3% 7年超10年以内 年2.7% 10年超 変動金利	年0.13%~年1.58%
運転 7年以内 資金 (24月以内) 設備 15年以内 資金 (36月以内)		特利② { 1年以内 年1.9% 1年超3年以内 年2.0% 3年超5年以内 年2.1% 5年超7年以内 年2.3% 7年超10年以内 年2.7%	(1) 年0% (2) 年0.13%~年1.58%				
7年以内 (24月以内)						年0.13%~年1.58%	
10年以内 (36月以内)							
7年以内 (24月以内)							
10年以内 (36月以内)							
7年以内 (24月以内)	年0%						
7年以内 (24月以内)							
10年以内 (36月以内)	(1) 年0.65% (2) 年0.62%						
7年以内 (24月以内)							
10年以内 (36月以内)	年0.45%						

3 信用保証料率については、「中小企業の会計に関する基本要領」に準拠して計算書類を作成したことを確認できる場合や、担保の提供がある場合には、それぞれ0.1%の引き下げが適用されます。(一部資金を除く。)
 4 融資条件の詳細については、商工会議所又は商工会(組合は、鹿児島県中小企業団体中央会)、取扱金融機関、保証機関にお問い合わせください。
 5 平成25年度は、東日本大震災復興緊急保証の対象を特定被災区域に重点化して、実施されています。



【融資対象者】

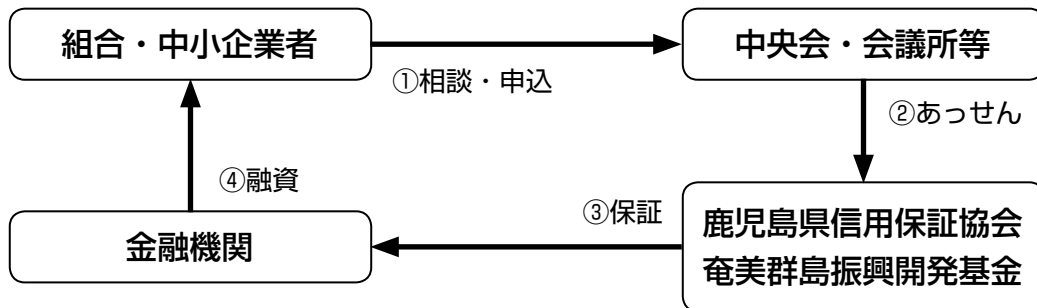
次の要件のいずれも満たす必要があります。

- (1) 中小企業者であること。（新規創業者を除く。）
- (2) 県内において、原則として、現に営む事業を1年以上（中小企業振興資金及び小規模企業活力応援資金については6か月以上）営んでいること。
ただし、下記資金の融資対象者については次の要件を満たせばよい。
 - ① 創業支援資金・・・県内居住者
 - ② 商店街活性化資金・・・現に事業を営んでいるもの
 - ③ 東日本大震災緊急対策資金・・・現に営む事業を1年以上継続して営んでいるもので、県内に事業所を有するもの又は県内で同事業を営もうとするもの
- (3) 県民税及び市町村民税を完納していること。
- (4) 許認可等が必要な業種は、その許可等を受けていること。
- (5) 鹿児島県信用保証協会（奄美地区においては奄美群島振興開発基金）の保証を得られること。

【相談・申込手続き】

融資を希望する組合等は、融資を取り扱う金融機関を定め、中央会（中小企業者は商工会議所又は商工会等）にお申込みください。

また、保証決定通知がありましたら金融機関の窓口で借入手続きを取ってください。



【お問い合わせ先】
 鹿児島県商工労働水産部 経営金融課金融係 TEL 099-286-2946
<http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/syoko/yushi/index.html>



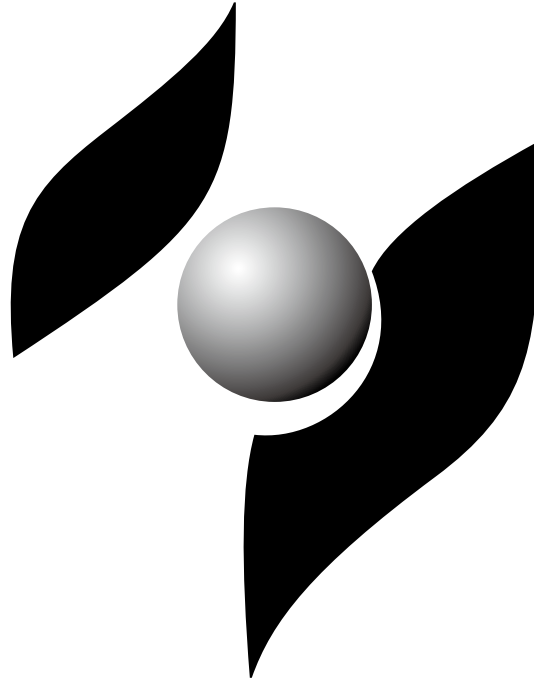
しま
郷土のくらしを見つめる

奄美信用組合

理事長 安 忠雄

役職員一同

〒894-0025 奄美市名瀬幸町6番5号




人を思う。未来を思う。


商工中金

新型定期預金

マイカーベスト

 有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

 1年、2年、3年から期間が選べる
将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

 固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島市西千石町17-24

TEL: 099-223-4101

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

鹿児島県中小企業団体事務局協議会

～総会及び研修会を開催～

鹿児島県中小企業団体事務局協議会（賀籠六和文代表幹事、会員87名）の第15回通常総会及び第1回研修会が4月24日、鹿児島市の「ホテルパレスイン鹿児島」で開催された。

総会では、平成24年度の事業報告及び決算、平成25年度事業計画及び予算、会費の額等が承認可決された。

引き続き行われた研修会では、鹿児島市経済局 経済振興部長の上之園彰氏が「鹿児島市の商工政策とまちづくり」と題し講演を行った。

上之園氏は、「鹿児島市の経済状況は平成23年は入込観光客及び宿泊者は過去最高を記録し、九州新幹線の全線開通など比較的恵まれた状況となっている。そのため中心市街地には活気があり、求人倍率は全国平均に近い数値までV字回復している。本市では第五次鹿児島市総合計画（平成24年～平成33年）を策定し、『人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ” 実感都市・かごしま』を都市像に掲げており、その中で、鹿児島市商工業振興プランは『多彩な人と豊かな資源で織りなすにぎわい活力都市・かごしま』の将来像の下、『地域資源・特性を活かした産業の活性化、将来を牽引する産業の創出、産業の成長促進、将来を担う企業・人材の育成』の4つの方向性を定め推進していく。」と鹿児島市の今後の方向性について述べた。

研修会終了後には、懇親会が行われ、会員は相互に交流を深めた。



【鹿児島県中小企業団体事務局協議会とは】

組合事務局責任者（事務局長・専務理事等）で構成され、中央会と連携し、講演会、業界や組合事業に関する研究会、先進地視察等により、資質向上及び組合間の連携促進等を目的に活動している。

（主な活動）

視察研修（平成25年度は9月に熊本県を予定）

時事に沿った研修会の開催、情報交換会、その他中央会事業への協力

（加入のお願い）

組合事務局関係者の資質向上と連携促進のため、是非ご加入ください。

KAGOSHIMA BANK

“かぎん”でんさいサービスは皆さまの資金決済の悩みを解決します。

「でんさい(電子記録債権)」は手形・指名債権(売掛債権等)の問題点を克服した新たな金銭債権です。全国銀行協会が設立した「でんさいネット(全銀電子債権ネットワーク)」に債権・債務データを記録することで、でんさいの発生、譲渡、分割が行えます。

◎でんさいサービスをご利用いただく場合は、「かぎん FB-Web サービス」のご契約が必要となります。
◎取引種類(手形代替取引、融資取引)及び各種手数料など詳細については下記へお問い合わせください。

でんさいの メリット

支払企業(債務者)の皆さま

- 手形用紙の作成や印章の押印等、事務負担が軽減されます。
- 手形の搬送コストが削減できます。
- 手形と異なり印紙税は課税されません。(印紙の添付が不要)
- 複数の支払手段(手形・振込等)の一本化で効率化が図れます。

納入企業(債権者)の皆さま

- ペーパーレス化により、手形の紛失・盗難対応等の管理コストが削減できます。
- 必要な分だけ分割して、譲渡や割引ができます。
- 面倒な取立手続きは不要で、支払期日当日に自動的に資金が入金されます。

【お問合せ先】 かぎんFBセンター ☎0120-089-274 ガイダンス2
まずはお電話ください

受付時間 平日9:00～17:00
※銀行休業日を除く

または 鹿児島銀行本店



鹿児島銀行

鹿児島県中小企業組合士協会

～総会及び研修会を開催～

鹿児島県中小企業組合士協会（久木留寛会長、会員48名）の通常総会及び研修会が4月26日、鹿児島市の「アーバンポートホテル鹿児島」で開催された。

総会では、平成24年度事業報告及び決算を承認、平成25年度事業計画及び予算について審議され全議案原案通り承認可決された。

引き続き行われた研修会では、会員である満田學氏（鹿児島興業信用組合 常務理事）が「信用組合と中小零細事業との係わり～債務者区分の考え方とその判定について～」と題し講演を行った。

満田氏は、「中小企業にとって非常に厳しい状況が続いているが、近年は黒字倒産も多いため、損益計算書ではなくキャッシュフロー計算書の内容が重要である。中小企業にとっては、資金の流れが重要であるため、金融機関と関係を密にすることが大切であり、自社を絶対に倒産させないことが大事である。」と述べた。

研修会に引き続き懇親会が開催され、会員は交流を深め盛会のうちに終了した。



【鹿児島県中小企業組合士協会とは】

県内の中小企業組合士で組織され、中央会との緊密な連携のもと、資質向上や会員間の情報交換等を積極的に推進し、組合の振興に寄与することを目的に活動している。

（主な活動）

視察研修（平成25年度は南薩方面を予定）

研修会の開催、情報連絡員・景況調査員等中央会事業への協力

1 組合に 1 組合士を！

【中小企業組合士制度】

中小企業組合の職務遂行に必要な知識に関する検定試験を行い、合格者の中から実務経験3年以上の者に「中小企業組合士」の称号が授与されます。

組合の業務を執行する役員及び実務を担う職員の方々に挑戦していただきたい資格制度です。

（検定試験）

試験科目：「組合会計」「組合制度」「組合運営」

試験日程：平成25年12月1日（日）

試験会場：宮崎市（会場未定）

※受験願書及び参考図書は協会事務局（中央会総務企画課）にお問い合わせください。

ようこそ種子島へ、聖地巡礼者をフラッグで歓迎 ～西之表市商店街振興協同組合～

種子島では、若者等に人気の「ロボティクス・ノーツ」のゲームとアニメの舞台となったことで、熱心なファンがゲームやアニメの中に登場した実際の場所を訪ね歩く“聖地巡礼”現象が起きている。

西之表市のメインストリートに位置する西之表市商店街振興協同組合では、聖地巡礼で種子島を訪れる観光客を歓迎するため、フラッグを作成し、通りの街路灯に設置した。

フラッグには「おじゃり申せ（ようこそ）、種子島」の歓迎挨拶と人気のキャラクターが掲載されており、当地を訪れた来街者に対する歓迎ムードを盛り上げている。

同商店街では、地元商工会や観光関係者と協力し、来街者の取り込みを図っていく。



損保ジャパン

もう一本の
シートベルト、
自動車保険は
ONE-Step

ONE Step

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る「個人用自動車総合保険ONE-Step」。契約更新のお手続きをサポートする「安心更新サポート」も好評です。
ONE-Stepは、お客さまとご家族のカーライフを応援する安心でやさしい自動車保険です。

株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL.03(3349)3111
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>

“ものづくり補助金”・“創業補助金” 採択結果及び第2回公募のご案内

本会が鹿児島県地域事務局を担当するものづくり補助金（ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金）及び創業補助金（地域需要創造型等起業・創業促進事業補助金）の第1回第1次公募の採択結果が発表されました。

また、第2回公募は、創業補助金が、平成25年5月22日から公募受付を開始し、第1次締め切りは6月7日、第2次締め切りは6月28日となっています。

なお、ものづくり補助金の第2回公募は、現時点では未定のため、決定次第情報を提供します。

〔地域需要創造型等起業・創業促進事業補助金説明会〕時間はすべて13：30～15：30

開催地	開催日	会場
鹿児島市	5月28日（火）	かごしま県民交流センター 大ホール
薩摩川内市	5月30日（木）	川内商工会議所
奄美市	5月31日（金）	奄美信用組合会館 4階研修室
鹿屋市	6月3日（月）	リナシティかのや フリールーム
霧島市	6月4日（火）	国分シビックセンター 公民館3階大研修室
鹿児島市	6月12日（水）	かごしま県民交流センター 大ホール

※採択結果及び公募の詳細については、下記ホームページをご参照ください。

※公募要領が一部変更されていますのでご注意ください。

ものづくり特設ページ <http://mono-kagoshima.jimdo.com/>

起業・創業特設ページ <http://sogyo.jimdo.com/>

【お問い合わせ・お申込み】

鹿児島県地域事務局 ものづくり・起業・創業支援センター（中央会内）

電話 099-222-9258 Fax 099-225-2904

垂水地区に湧き出る温泉水を使用したやわらかな味わい

さつまの海

常圧蒸留ならではのふくよかな香り

常熱蒼々

ふくよかな甘味と果実のような香り

大海蒼々

芋焼酎がまだ地元の人だけに飲まれていた頃の製法を再現

大海黒麹

サツマイモの吟醸香フルーティな華やかさ

一番雫

鹿児島の農業地帯大隅半島の地焼酎

さつま大海

大澁酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町 21 番 1 号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。

業界情報 (平成25年3月情報連絡員報告)

製造業

味噌醤油製造業

桜の開花が早まるとともに景気回復も大いに期待されたが、残念ながら基礎調味料を取り巻く環境は殊の外厳しく、この状況のまま新年度も険しいスタートとなりそうである。

酒類製造業

(平成25年2月分データ)

(単位kℓ・%)

区分	H24.2	H25.2	前年同月比
製成数量	11,402.1	11,860.1	104.0
移出数量	県内課税	4,438.8	105.0
	県外課税	6,487.1	85.8
	県外未納税	3,170.4	117.7
在庫数量	231,394.0	216,221.0	93.4

漬物製造業

円安誘導で商品価格が上がる前に、袋や輸入調味料など原材料価格が上がり始めた。

蒲鉾製造業

卒業・就職シーズン、春の旅行客等で忙しい月だが、昨年に比べ売上げがマイナス3%と少し悪かった。新幹線全線開業から2年が過ぎ、業界は不況と考えられる。原材料(主原料のスケソウダラ)は、SA級の高級品は高くなったが、C級は逆に5%の値下げとなった。

鯉節製造業

かつお原料が円安傾向になってきたほか漁獲量の規制等により、キロあたり200円から230円程に値上がりしており、操業度が低下している。販売価格が原料の高騰についていけないため、作れば作るだけ赤字の状態になり、業界は今までにない不況ムードになっている。

菓子製造業

年度末に関する行事の注文等が、地方において特に顕著であった。ただ、普段の主力商品は、はかばかしくないようである。

茶製造業

新茶期を前に、取引は一服状態である。また、在庫状態については昨年とあまり変わらないが、1番茶の2,000円から3,000円の商品が多少多めである。

大島紬織物製造業(鹿児島地区)

3月は知覧武家屋敷にて「無料試着体験」(2日・3日)、マルヤガーデンズにて「食と本場大島紬を楽しむタベ」(13日)、天文館にて「本場大島紬ファッションショー」(16日)を開催した。

本場大島紬織物製造業(奄美地区)

平成25年3月検査反数583反。対前年同月比89.1%(654反)

木材・木製品製造業

進行する円安による外材高に対抗するはずの製材製品の動きは沈滞ムードである。年度末の駆け込みも振るわず、間延びした雰囲気にある。プレカット工場は忙しいと聞くが、地場の中小工務店はどうにも仕事が少ないようである。新年度から施行される政府の林業政策「木材利用ポイント事業」が需要者の食指をどう動かすかに期待したい。

木材・木製品製造業

最近の新設住宅着工戸数の水準はまずまずというところであり、回復の動きは継続しているとみても良い。消費税駆け込みについては、まだまだ需要が見えないというのが大方の見方である。ただ、木材利用ポイントが4月から開始されることから、需要が顕在化してくるのではないと思われる。今年度は、これらの追い風を背に木材住宅の需要が増え、製材品の需要が伸びることを切に期待したいが、資材不足や大工等職人不足にならないように事前から準備は怠りなくしたい。

生コンクリート製造業

出荷量は対前年同月比108.2%の159,816立米で、特に減少した地域は、宮之城、垂水桜島、南隅、沖永良部、喜界島。特に増加した地域は、鹿児島、串木野、川薩、始良伊佐、屋久島、奄美大島、奄美南部、甌島であった。官公需は対前年同月比100.3%の87,710立米、民需は対前年同月比119.6%の72,106立米であった。鹿児島地区等の民需が好調であったことから、県全体としては108.2%の伸びとなった。

コンクリート製品製造業

3月度の出荷トン数は、9,499トン(対前年同月比97.8%)となった。出荷量は、南薩地区、始良地区、大隅地区、奄美地区にて増加となったが、他地区は同等もしくは減少となった。特に川薩地区の減少が大きく、対前年同月比45%の減少となった。受注は対前年同月比42%の減少となった。

仏壇製造業

海外産輸入仏壇内訳(主たる輸入国:中国、ベトナム、タイ等)は、平成24年12月21,029本、平成25年1月24,592本、2月16,219本。平成25年累計40,811本。

印刷業

業界にとって好ましくない「競り下げ方式」法案が、政権交代により一旦廃止になったそうだが、内容を変えて改めて議員立法として提出される可能性もあるとのことで、今後も注視していく必要がある。



非製造業

卸売業

輸入材については、価格上昇が顕著に現れており、現時点では価格転嫁が進まない状況である。また、寒暖の差が激しく、衣類品の売上げが伸びない。

燃料小売業

輸入大手事業所がアメリカとの間で「シェールガス」の輸入枠を確保する契約を締結する動きが出てきた。将来的に輸入先の選択肢が広がることで、輸入コストの低下に期待が持てる要素が出てきた。

中古自動車販売業

需要時期の3月に入り、動きが出てきたようだ。小売りが盛況、また円安により輸出向け車両も活発になり、慢性的な玉不足も相まって、仕入れが困難である。今後を期待したい。

青果小売業

対前月比94.9%、対前年同月比76.7%であった。

農業機械小売業

TPPについては、コメ・麦・牛肉・乳製品・砂糖の5品目を例外品目扱いとして、交渉参加が表明された。農業関連に就いている立場で、それぞれの意見・考えは違って来る。価格は高くても安心・安全を基本とした商品が全国的に人気があることも事実であり、政府の保護政策に頼るだけではなく、自信をもって売れる商品を作ることが大切である。

石油販売業

急激な円安による仕入コストアップ分の転嫁不足に悩まされている。原油価格は、昨年11月から若干ダウンしているものの、円安の影響で仕切り価格アップを招いている。このまま転嫁不足が続くと、販売業界は鹿児島県で年間11億円、全国で969億円のガソリンマージンが逸失する。厳しい状況が続いている。

鮮魚小売業

ブリ、カンパチの美味しい季節が過ぎ、春を代表する旬のさかなであるカツオの水揚げが始まった。

商店街（霧島市）

商店街の3月の売上げ状況は平年並であった。今月は異動時期とあって、飲食店も賑わっていたようだった。また、新学期や入学準備で文具や制服を取り扱う店舗は売上げが好調だった。こくぶ通り会連合会としては、まちの賑わいを拡充するため、前年以上に25年度事業を充実させるよう計画している。

商店街（薩摩川内市）

薩摩川内市において第2の通貨と言われた「たのしーる」が、各個店の協力が少なくなったことから3月末で終了となった。物品販売業は、売上がどんどん減少している。原子力発電所の影響が大きい。

商店街（鹿児島市/天文館地区）

2月下旬の大手コンビニエンスストアオープンに続き、3月下旬には酒類販売店がオープンした。長いこと空き店舗になっていた所もビアレストランに、また12月に移転した跡地も中華店と契約し、商店街の西側は飲食店街の様相を呈している。

サービス業（旅館業/県内）

売上高の対前年同月比での減少傾向は続いているが、減少幅はだいぶ縮まっている。観光客を中心とした宿泊客数が増加傾向にあり、送別会・結婚式等の宴会も好調だったようである。しかしながら、九州新幹線全線開業以降は都市圏等との時間短縮の影響があり、平日のビジネス関係の宿泊者は減少しており、中心部の

ビジネスホテル等でも週末の観光客の方が多くなってきている。

美容業

3月は卒業シーズンのため、早朝出勤、休日出勤が重なり、手当等の支出が増加することから人件費も増加する。その分、売上も増加するが、厳しい資金繰りであることに変わりはない。

旅行業

昨年は新幹線全線開業効果で売上げが大きく増加したが、最近では落ち着いてきた。今年は昨年より比べ東京方面の家族旅行が減少し、九州内近場の宿泊等に移行した。また、個々の事業所によっては、ばらつきがあるがおおむね減少傾向であった。

建築設計業

組合は経済情勢が厳しい中、24年度の決算収支はなんとトントンで終われそうである。25年度は安倍政権による経済政策の一環である「公共投資の拡大」に期待しているところである。

自動車分解整備・車体整備業

毎年3月は、他の月と比べて一段と忙しい。軽自動車の検査場も支局の検査場も受検待ちの車で長い列が出来る日が多かった。

電気工事業

マンション新築及び個人住宅、メガソーラー建設の件数は変わらないが、事務所ビル、工場建設の件数は少ない状態である。

内装工事業

3月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比86.6%で減少、壁装ラベル対前年同月比30.0%で大幅に減少、じゅうたん等ラベルも対前年同月比42.7%で大幅に減少した。民間の内装工事等に関しては忙しかったが、公共事業の減少に伴いラベルの需要が少なく、ラベル売上額は過去最低となった。平成24年度全体としては、昨年より約2割の減少となった。

建設業（鹿児島市）

現在、県内における建設業の従業員数は、平成12年に比べ半減しており、特に若年層の従業員を確保していく必要がある。しかし、建設工事費が増加してこなければ従業員の確保は難しいというのが現状である。また、物価上昇に伴う積算単価の上昇が遅いといった問題もある。

建設業（曾於市）

3月の市土木工事入札はゼロであった。毎年ではあるが、仕事が年度後半に集中し、前半はどうやって凌いでいくかの繰り返しのように感じる。明るい兆しが見えてくるのか疑念を抱いている。県の格付けが発表され、曾於市でも前回AランクからBランクへの降格が7社あった。

貨物自動車運送業

3月に入り燃料価格は高止まりしており、コスト面でも採算が取れない状況が続いている。また、荷動きについては、引越・一般荷物とも対前年同月比で減少した。

運輸業（個人タクシー）

異動時期であり、例年は売上げも増加するのだが、今年は殆ど売上げの伸びを感じられなかった。

倉庫業

24年度の業況は、平年並みで推移した。今後のTPP交渉がどのように展開されるか注目される。



平成25年4月 鹿児島県内企業倒産概況

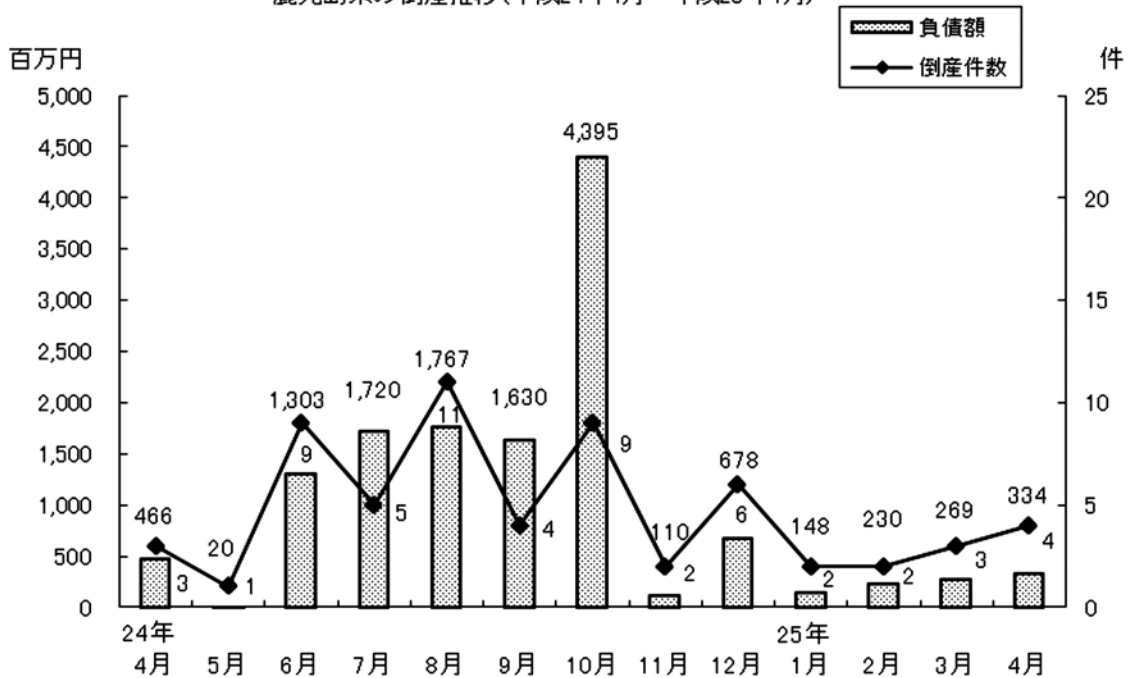
(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)

(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数4件 負債総額3億3,400万円

〔件数〕前年同月比1件増 〔負債総額〕前年同月比28.3%減

鹿児島県の倒産推移(平成24年4月～平成25年4月)



【概要】

平成25年4月の鹿児島県内の企業倒産（負債額1,000万円以上・法的整理）は、件数で4件（前月比33.3%増、前年同月比33.3%増）、負債総額は3億3,400万円（前月比24.2%増、6,500万円増、前年同月比28.3%減、1億3,200万円減）となった。

【各要因別】

- ・業種別では、卸売業2件、小売業2件。
- ・主因別では、販売不振4件。
- ・資本金では、500万円未満2件、500万円～1,000万円未満1件、1,000万円～5,000万円未満1件。
- ・負債額では、1,000万円～5,000万円1件、5,000万円～1億円未満2件、1億円～5億円未満1件。
- ・地域別では、鹿児島市2件、北薩地区2件。

【ポイント】

4月度としての倒産件数は前月比1件増の4件、負債額は前月を6,500万円上回る3億3,400万円であった。倒産の態様としては4件ともに破産であったが、全て平成25年2月以前に事業停止となったものを法的整理したものである。

【今後の見通し】

4月発表の内閣府月例経済報告によると、景気の基調判断を前月の「一部に弱さが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる」のまま据え置く形となっており、これまで3ヵ月連続で引き上げた基調判断を4ヵ月ぶりに据え置いた。

アベノミクス効果による円安・株高で明るい景況感を示す企業もあるが、鹿児島県内の景況としては、個人消費でみると一部高額商品に動きはみられるものの、衣料品や家電製品などの需要は低調に推移しており、景況感としては横這い状態にある。相次ぐ大手企業の撤退表明により製造業は振るわず有効求人倍率についても回復には及ばない状況にあり、ゴールデンウィーク期間を中心とした観光業界には明るさも見えずつつあるが、全体としては足踏み感が強い。

3月の倒産件数は中小企業金融円滑化法の終了期限を目前に、件数が増加に転じるといった見方もあったが、3件に留まる結果に終わり、4月も件数・負債額ともに微増に留まる形となったが、既に4月中に事業を停止し法的整理の準備を進めている複数の建設業の存在もあり、負債額で見れば今年に入り最大規模となることは確実である。特に年度末を過ぎ、手持ち案件に乏しい建設業者などの動向には注意を払う必要があり、今後の動向が注目される。

平成25年4月企業倒産状況（法的整理のみ）

企業名	所在地	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	態様
(有)F	鹿児島市	小売業	34	3,000	破産
S(株)	鹿児島市	卸売業	85	6,600	破産
(株)O	薩摩川内市	小売業	150	10,000	破産
(資)U	薩摩郡 さつま町	卸売業	65	—	破産
4件					3億3,400万円

うまさの証
SATSUMA SHOCHU

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は適量を。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。薩摩酒造株式会社

甘さと、
コクと。
黒白波

薩摩焼酎

白波

黒は、
薩摩。

中央会関連主要行事予定

平成25年6月	
5日(水) 14:00	鹿児島県食品産業協議会総会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
15日(土) 18:30	中央会青年部会ボウリング大会 鹿児島市「T-MAXボウル」
27日(木) 14:30	中央会理事会 鹿児島市「城山観光ホテル」
27日(木) 15:30	商工中金協力会 「金融の円滑化と中小企業支援策について」 鹿児島市「城山観光ホテル」

第56回中小企業団体九州大会in長崎

- 日時：平成25年9月5日(木)
15:00～16:30
- 会場：長崎市「長崎ブリックホール」
<http://www.brickhall.jp/>

第65回中小企業団体全国大会in滋賀

- 日時：平成25年10月24日(木)
12:30～15:40
- 会場：滋賀県大津市
「滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール」
<http://www.biwako-hall.or.jp/>

決算関係書類・役員変更届は中央会へ

〔総会終了後の手続き〕

通常総会終了後、各種届出、認可申請、登記等が必要となります。

詳細については、中央会までお問合せください。

●届出

決算関係書類は、通常総会終了の日から2週間以内に総会議事録を添えて提出する必要があります。

役員変更届は、変更の日から2週間以内に新旧役員対照表及び理事会議事録を添えて提出する必要があります。

●定款変更認可申請

定款を変更する場合は、総会で特別議決のうえ、所管行政庁への認可申請が必要となります。

●登記

代表理事変更、出資金変更、事務所移転等は登記が必要になります。

なお、理事長が重任した場合も代表理事変更登記申請が必要ですのでご注意ください。



南日本銀行
<http://nangin.jp>

With you

いつでも、いつまでも、ウィズユー。

